

保護者等からの事業所評価の集計結果 【公表】

公表：平成31年3月25日

事業所名：さわらび園

保護者等数（児童数）31(32) 回収数30 割合96.7%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	26	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・運動するにはスペースが少し狭いと思う。 ・しきりがあるので、2つの部屋になったり、1つずつと状況に応じて変えられるのがすごくよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身体を使った遊びで広いスペースが必要な際は、子どもやクラスの状況に応じて、研修室の使用や外遊びの設定を考えていきたいと思います。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	16	7	5	2	<ul style="list-style-type: none"> ・専門性は極めて高い。配置数は少ないと感じることはあるが、単純に数というよりはスキルによると思う。 ・知識のある答えられる先生が少ない。 ・適切な日とそうでない日がある様に思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基準を満たした職員配置にはなっていますが、出張（研修）や病欠などの際は、フォローの体制を組んで行うようにしています。 ・職員のスキルについては、今後更に向上していけるよう、努めてまいります。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	23	5	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・何の部屋なのかわかりやすくなっているとは思いますが、バリアフリーは適切だし、障害児に十分な配慮はされていると思う。 ・視覚的構造化はない。 ・建物が新しく、駐車場もたくさんあり、キレイで過ごしやすいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもやクラスの状況を踏まえて、本人にわかりやすいような環境づくりを引き続き意識していきたいと思います。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	27	2	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレが特に清潔。 ・おもちゃやイスも定期的に拭かれていてキレイ。 ・オシッコを漏らした時の掃除の仕方がもう少し念入りに拭いた方がよいと感じる。 ・ホコリが多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日、登園前と降園後に、掃除をしています。子ども達が過ごすにあたり、不衛生なことがないように努めていますが、頂いたご意見をいかして今後改めて生活で心地よく過ごせる環境づくりをしています。
	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	29	0	0	0		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な 支援の 提供	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	26	1	0	2		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	27	3	0	0	・宿泊療育があり、24時間の中で我が子の課題をみつけてもらい、手厚く指導して頂けて感謝しています。	・今後も子ども個々の課題に沿って、丁寧な支援を行っていくよう努めます。
	⑧	活動プログラムが固定化しないように工夫されているか	22	6	0	2		
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか	11	9	8	2	<ul style="list-style-type: none"> ・もう少し交流の場を増やしてもらおうと嬉しい。 ・特定の子だけで少ないと感じる。 ・全ての子どもが交流保育に参加できてはいないが、盆踊りは交流する事ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・交流保育については、さわらび園での療育の経過状況を確認しながら、受け入れ先の園とも相談をして、メンバーを決めています。 フィードバックに関しては全員の保護者を対象にビデオでの説明を行っています。 それ以外の機会では、交流保育先の園児さんが散歩などで、どんぐり広場に遊びに来ていたり、運動会などの行事にお誘いしたりしています。
保護者への 説明等	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	26	3	1	0	・親の会の負担についてもっと説明してほしい。	・さわらび園の通園にかかわることや費用等についての説明は、入園面接の際に行っています。 保護者会については、4月の保護者会総会で役員が詳細を説明し、決定しています。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	28	1	0	0		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか。 ※さわらび園では、グループカウンセリング	29	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週カウンセリングがあり、学ぶことも多く、ゆっくり考える時間があるのはとてもよい。 ・なかなかまわりの人に言えないことをここで話せることはありがたい。 ・必要な人だけにしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族支援プログラムの一環として、母親グループカウンセリングを実施しています。また必要に応じて、随時個別相談の機会も設けています。 ・父親については、春には父親参観日、秋には父親研修会、また、懇親会等の機会を設けています。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	28	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・先生に伝えることで、気を付けてみて頂いていると感じる。 	
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	28	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・少ないと思う。 ・個人懇談のようなものを定期的にしてほしい。（月1～2ヶ月ペース） 	<ul style="list-style-type: none"> ・特に母子療育の時間には、お子さんの姿を実際に観ながら助言したり、お母さんの話を聴くようにしています。また、⑫でも挙げたように、必要に応じて個別面談の時間を設けています。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	27	2	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・とても支援されていると思う。 ・週1のカウンセリング、キャンプの時、宿泊療育の時など、母たちの交流やリフレッシュなども企画してもらえてうれしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行事は、保護者会の活動と共に企画や運営をするものもあります。 ・送迎時や親子療育、グループカウンセリングの際など、保護者同士が関わり、話をする場面や機会は多く設定されています。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	29	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭の事情等、聞き入れて頂いて、助かっている。 ・兄弟もよく介入してもらえて助かっている。また兄弟の事情で迎えが遅くなっても安全に子どもをみて下さり、すごく助かる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相談や申し入れがあった際には確認をして、必ず対応するようにしています。
⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達ための配慮がなされているか	28	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・少し行事の連絡が遅いと感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・早めにお伝えできることに関しては、準備が整い次第、伝達をするように努めていきたいと思っています。 	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	24	3	1	2	・ホームページはほとんど見られないか、新しい情報が載っていない状態。	・新しいホームページを作成しました。今後、定期的に更新していくよう、努めます。
	⑲	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	29	0	0	1		
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか、また、発生を想定した訓練が実施されているか	24	4	0	2	・防犯、感染症に関してはマニュアルや説明をしてもなかったことがない。 ・毎日体温測定し、微熱があると帰ることが多いので、感染予防は徹底されているので安心できる。	・各種マニュアルの整備と周知に関しては、今後の検討課題としていきたいと思えます。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	30	0	0	0	・月1の避難訓練や、防災講話などもあり心強い。	・引き続き、内容の工夫もしながら行っていきます。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	23	4	1	2	・通い始めた頃は泣いてばかりだったが、今では自分から行きたがるようになった。 ・行けば笑顔がみられる。 ・障害のある子だから、外に連れていくのをためらっていたが、こういった施設をきっかけで出られるのに関わりや経験が増えるし、我が子も笑顔で通っている	・子どもたちが安心して過ごせる場所になっていくよう、引き続きプログラムの工夫や丁寧なかかわりを意識していきたいと思えます。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	29	1	0	0	・母も通えるか不安でしたが生活の一部になっている。 ・療育に熱い先生ばかりで、すごく感謝している。行事も楽しく工夫されていて素晴らしい。 ・園に通いだして少しずつでも成長してくれているから満足している。	・子どもへの支援はもちろんですが、保護者の方の思いもじっくりと聴きながら、共に子どものことを考えていきたいと思えます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果 【公表】

公表：平成31年3月25日

事業所名：さわらび園

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	13	0		
	②	職員の配置数は適切である	6	7	予め分かっている出張(研修)等は勤務表に反映させて、職員の体制が組めるようにしている。	配置基準は満たしているが職員の出張(研修)や病欠が重なったときには、体制が厳しい状況はある。 パート職員の増員はしているがさらなる人員の加配については市への予算要望も含めて検討していく。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	13	0		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	13	0	支援前と支援後には、清掃を行い、子どもたちの活動に向けて環境を整えている。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	11	2	療育計画や月案を通して療育目標を立てて行っている。 振り返りについては、会議等で随時行い、次の行動目標を立て、実践できるように努めている。	個々の職員への意識づけは引き続きの課題として行っている。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施すると共に、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	13	0	昨年度より自己評価及び保護者からの事業所評価を実施している。 結果については、保護者にフィードバックすると共に職員には周知と改善に向けて話し合いの機会をもっている。	
	⑦	事業所向け評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	8	5	昨年度分については園内で閲覧できるようにし、今年度より、ホームページでの公開を行う。	今後は、年1回、園内での職員および保護者への周知と併せて、ホームページへの公開を行っていく。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	6	7		現時点では、第三者による外部評価は行っておらず、今後の検討課題としている。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	13	0	子どもの発達の研修や救急救命、防犯等、幅広く行っている。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	13	0	子どもの観察と保護者の思いを踏まえ、計画に反映させている。	
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	12	1	年1回、園内で新版K式発達検査を実施している。	
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「家族支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	13	0	児童発達支援計画の策定のために、個別支援会議を開き、検討をする機会をつくっている。	
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	13	0		
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っている	8	4		クラスチーフが主となって、活動プログラムを立てている。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	12	0		それをクラス職員で共有する工夫をしていく。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	13	0		
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	11	2	支援開始前に朝の会議を行い、確認を行うようにしている。	
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有している	9	4	会議がない時は、必要な事項をクラスごとに共有する時間をもつようにしている。	事前に決まっている会議日以外で、必要性がある場合は、振り返りを行う時間をもつようにするなどの工夫をしていく。
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	12	1	日々の記録を元に、モニタリングを行い、次の計画に反映させている。	
⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	13	0	基本的に半年ごとにモニタリングを行っている。		
関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	13	0	園内での個別支援会議に相支援専門員の参加をお願いしている。	
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	13	0	必要に応じ、保健センター等の関係機関と連携をとっている。	
	㉓ ※医療ケア児	※10		無記入3	
	㉔ ※医療ケア児	※10		無記入3	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	②5 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	12	1	移行にあたって、児童の記録を移行先に提出している。	
	②6 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	13	0	児童記録の提出による情報共有や、就学後は訪問によるアフターケアを行っている。	
	②7 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	13	0	定期的に、また必要に応じて、東部地域療育センターと情報共有の機会をもつなど、連携をはかっている。	
	②8 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	13	0	近隣の保育園と交流保育の機会をもっている。	
	②9 （自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	13	0	担当職員が参加している。	
	③0 日頃から子どもの状況を保育者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	13	0	日々の振り返りや記録での確認をし、会議時には子どもの課題や支援について話し合う機会をもっている。	
	③1 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	13	0	週に1回、グループカウンセリングを行っている。また月1回外部講師を招いての研修会を行っている。	
保護者への説明責任等	③2 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	13	0	契約時の両親面接で行っている。	
	③3 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	13	0	計画作成時とモニタリング時に、個別での説明を行い、同意を得ている。	
	③4 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	13	0	グループカウンセリングと個別相談の中で対応している。	
	③5 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	13	0	保護者会総会への出席と、保護者会役員からの相談にのるなどの支援を行っている。	
	③6 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	13	0	保護者からの相談等があった場合は速やかに対応することを心がけている。 クラスの担任に申し出があった場合には主任を通して個別相談等につないでいる。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	③⑦ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	13	0	行事予定等はクラスへの掲示や、配布物等での対応をとっている。	
	③⑧ 個人情報の取り扱いに十分注意している	13	0	職員への周知徹底を図っている。	
	③⑨ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	13	0		
	④⑩ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っている	13	0	盆踊りやバザーなど、地域啓発を意図した催しを企画したり、町内会への部屋貸しを行っている。	
非常時の対応	④① 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	12	1	・防犯訓練を年1回、行っている。	一部整えられていないマニュアルもあるため、今後整備をしていく必要がある。
	④② 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	13	0	月1回、避難訓練を行っている。	
	④③ 事前に服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	13	0	保護者からの聞き取りを行い、記録に残している。	
	④④ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	12	0	該当児童についてはアレルギー対応表を提出してもらい、それに基づいて食事提供をしている。	
	④⑤ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	12	0	その都度、報告書を作成し閲覧可能な状況にしている。	
	④⑥ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	9	3	虐待防止や権利擁護等、様々な研修の機会を法人で持っている。	
	④⑦ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、児童発達支援計画に記載している	6	6	身体拘束の記録については、様式を整備し職員への周知を図った。	職員には、子どもへの支援や対応について権利擁護の視点を意識して話し合う機会をつくっていく。 保護者には、契約時に重要事項説明の中で話をするようにしている。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は事業所全体で行った自己評価です。